

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：	令和	7	年度
施設所管課：	観光		課

1 施設の概要

施設名	唐津市旧唐津銀行	所在地	唐津市本町1513番地15
設置目的	佐賀県重要文化財に指定された旧唐津銀行本店を後世に伝え、歴史資料の保存及びその活用を図るとともに、市民及び観光客の交流の場を提供し、もって市民文化の向上及び観光事業の発展に資するため、唐津市旧唐津銀行を設置する。		
休館日	12月29日から31日まで	開館時間	午前9時から午後6時まで

2 施設の利用状況

説明	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	利用状況の傾向と増減の要因
入館者数	32,099人	36,013人	35,687人	35,360人	年間の入館者数は同数程度で推移している。
多目的ホール利用者数	19,177人	12,617人	6,910人	12,456人	日本銀行130周年記念興和学園祭、唐津くんちポスター展といった行事が開催されたため多目的ホール利用者数が増加した。
駐車場 (有料利用台数)	21,052台	20,979台	20,658台	19,308台	

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	一般社団法人 唐津観光協会			
	所在地	唐津市新興町2935-1			
	代表者	一般社団法人唐津観光協会 会長 坂本 直樹			
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日			
指定管理者の業務内容		・施設の利用の許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他			
事業の実施状況		①施設案内業務 ②資料展示及び公開 ③資料整理及び保管管理 ④市内、まちなか観光案内 ⑤その他施設への集客事業			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	3人	0人	管理者（案内も兼任）3名		

4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和7年度 決算額	令和6年度 決算額	増減額
収 入	12,640,807	12,851,709	-210,902
指定管理料	6,839,000	6,839,000	
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ	5,715,030	5,927,900	-212,870
その他収入	86,777	84,809	1,968
支 出	12,681,416	12,466,844	214,572
人件費	7,562,855	6,612,770	950,085
施設管理費	4,754,040	5,588,659	-834,619
光熱水費	2,002,629	2,183,367	-180,738
修繕費	47,300	570,220	-522,920
広告宣伝費	0	0	
委託料（再委託）	2,536,820	2,603,700	-66,880
保険料	6,930	6,930	
事務費	160,361	224,442	-64,081
施設使用料	0	0	
その他支出	364,521	265,415	99,106
収支	-40,609	384,865	-425,474
利益配分額	-	-	

5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和7年度 決算額	令和6年度 決算額	増減額
収 入	84,240	83,200	1,040
館内利用	84,240	83,200	1,040
支 出	84,240	83,200	1,040
光熱費			
消耗品費			
施設使用料	84,240	83,200	1,040
収支	0	0	

6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己 評価	市の 評価
評価の視点				
1 業務の履行状況				
(1) 運営業務（全般）				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	来館者数日表・事業報告書	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	来館者数日表・駐車場徴収記録	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	来館者数日表・年間利用実績	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	来館者数日表	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	事業報告書	A	A
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	来館者数日表	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	事業報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	事業報告書	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業報告書	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	事業報告書	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	事業計画書・危機管理マニュアル	A	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業報告書	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業報告書	適	適
(2) 維持管理業務				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	エネルギー使用量チェック表	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	事業報告書	A	A
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	事業報告書	A	A
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	事業報告書	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	事業報告書	適	適

2 サービスの質				
(1) 運営業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	事業報告書	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	事業報告書	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	利用者アンケート・WEB 口コミ	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	事業報告書・電話連絡	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	事業報告書	A	A
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	利用者アンケート・WEB 口コミ	A	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	利用者アンケート・WEB 口コミ	A	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	事業報告書・年間利用実績	A	A
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	ホームページ・エックス・イン스타그램	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	ホームページ・エックス・インstagram	A	A
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	事業報告書	A	A
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業報告書	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	事業報告書	A	A
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	事業報告書	A	A
3 継続性・安定性				
(1) 運営業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	経理台帳	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	経理台帳・事業報告書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	事業報告書	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書	A	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書	A	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書	A	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

7 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	A	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	A	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		A	事業計画に沿って適切に管理運営を行っている。施設に損傷が確認された際には市に報告したうえで適切に対応している。施設集客を目的に唐津くんちポスター展を開催し、SNSを使ったイベント告知により多目的ホール利用者数が増加している。自主事業として唐津やきもん祭りが開催されており、多目的ホール利用者数が増加した点は評価できる。今後は収支状況改善を図りながら施設設備の維持管理を適切に実施する必要がある。